



学校長ご挨拶

「心の豊かさを伸ばし

地域で活躍する看護師が卒業できる学校へ」



学校長 山本 一郎

姫路市医師会看護専門学校の在校生の皆さん、そして保護者及び卒業生の皆さま、在校生や今後入学してくる新入生に期待をするとともに、現場で活躍する卒業生に誇りと感謝を感じています。また、ご多忙の中、当校の学生を受け入れている実習施設や授業を担当されている非常勤講師の先生方のご配慮ご協力に感謝いたします。

今後の社会や学校を取り巻く様々な環境変化の中でも、柔軟に対応が出来る心身を育てる学校づくりが大切と考えています。本校では令和3年度入学生から iPad を使った教科書を使って授業を行っております。こうした学習環境の改善とともに、スポーツ大会や天姫祭など学生同士、学生と教職員、また地域の方との触れ合いが持てる学校行事も継続してまいります。

まだ人と人との接触を少なくする事が求められる状況ではありますが、在校中に患者の心のケアを大切にし、優しい心のエネルギーを蓄えた看護師になる事を期待しています。看護実習で患者さんを受け持つ体験はこうした能力を高める事につながります。人のために役に立っていると自覚できる学習環境が継続できるように学校全体として取り組むことが大切と考えております。

本校で学んだ1000名以上の卒業生が日々医療現場で患者の心に寄り添い命を守っております。毎年入学する学生には多くの潜在能力があります。将来やりがいと誇り、心の豊かさを持って医療現場で活躍できる看護師となれることを期待しております。当校を巣立った患者に寄り添える学生が、地域医療で活躍する事を期待しています。

学 校 行 事 の 記 録

令和5年度 オープンキャンパス & 学校見学会

8月7日(月)、8日(火)、9日(水)、21日(月)、22日(火)の5日間にわたり、オープンキャンパスを開催しました。5日間で139名の方にご参加いただきました。

また、6月3日(土)、9月9日(土)、12月16日(土)には学校見学会を開催し、6月には17名、9月には12名、12月には13名の方にご参加いただきました。

オープンキャンパス、学校見学会ともに、在校生によるキャンパスライフの紹介、模擬授業、看護体験、施設見学、相談コーナーを実施しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、モデル人形を用いて心音・呼吸音の聴診体験や、吸引体験、沐浴体験など、直接教材に触れていただく機会を提供することができました。



参加者からは「看護体験でこういった学習を行うのかよく分かった」「設備がすごく整っていてこの学校で学んでみたい」「学生さんや先生方が親切に明るく教えてくださった」などの感想をいただきました。

今年度はオープンキャンパス、学校見学会の日程を増やし、より多くの方々に本校の魅力を知っていただこうと取り組んでいます。



【次回のオープンキャンパス・学校見学会開催日時】

■ オープンキャンパス

令和6年3月26日(火)、27日(水)

■ 学校見学会

令和6年3月9日(土)

※いずれも時間は9時30分～12時です。

お申し込みは本校のホームページまたはお電話でお願いします。



姫路別所高校 バス見学会

9月20日(水)、兵庫県立姫路別所高校の2年生20名が、バス見学会(バスで複数の学校を訪問・見学)で本校を訪れました。学校概要の説明、施設内見学、看護体験などを行いました。



書写中学校 トライやるウィーク

11月7日(火)、姫路市医師会へのトライやるウィークを希望した姫路市立書写中学校の2年生2名が来校し、手洗いや血圧測定などの看護技術の体験や授業を見学しました。



第19回 天姫祭 NO FUN! NO LIFE! ～今の笑顔は何%?～

10月20日（金）、21日（土）に、第19回天姫祭を開催しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、4年ぶりの模擬店復活となりました。

1日目は、ダンスや手品などのクラス発表を行いました。各クラスの個性あふれる発表に、会場は大変盛り上がりしました。

2日目の21日は、学校を一般開放し、焼き鳥、ポップコーン、カレーなどの模擬店や、バザー、血圧測定、聴診器体験、ストラックアウトゲームなど、年代を問わず参加していただけるような企画を実施し、来場者の皆様楽しんでいただくことができました。

昨年度に引き続き、ウクライナ人道危機支援として実施した募金は、日本赤十字社を通じて寄付いたしました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

また、天姫祭開催の約3カ月前から、全校学生に呼びかけ、ボトルキャップ回収活動を実施しました。この活動は、回収したボトルキャップの売却益を寄付し、ワクチン不足の国に暮らす子ども達へワクチンを届ける、というものです。4,160個のボトルキャップが集まり、活動に参加している事業者へ受け渡しました。

外部出店として、ひまわりパン、クッキー工房 樫の詩、ユニセフ兵庫支部、献血・骨髄バンク登録の関係者の方々にもご参加いただきました。皆様、ご協力ありがとうございました。

今年の天姫祭は4年ぶりに模擬店を実施しての開催となりました。模擬店は久しぶりの開催であり、何から取り掛かってよいかわからない中準備を進めるなど、苦労もありましたが、無事に2日間の日程を終えることができました。いつもと違う学校の雰囲気、学生だけではなく、来てくださった地域の皆様にも楽しんでもらったのではないかと思います。

第19回 天姫祭実行委員長
佐藤 真夕菜



令和5年度 宣誓式



11月25日（土）、令和5年度宣誓式を執り行いました。1年次生は、厳粛な雰囲気の中、ナイチンゲール像から一人ひとりろうそくに火をいただき、ナイチンゲール誓詞を斉唱しました。

ご出席いただいた姫路市の北窓医監からは姫路市長の祝辞を代読いただき、心温まる励ましのメッセージを届けていただきました。

ご出席いただいた来賓の方々や保護者に見守られ、1年次生74名はこれから本格的に始まる臨地実習へ決意を新たにしました。

学 業 の 記 録

関西看護学生研究大会

10月18日（水）関西看護学生研究大会が神戸文化ホールで開催され、本校の2年次生78名と発表者の寺本双葉さん（3年次）が参加しました。

▶ 発表テーマ 寝たきりの患者に寄り添った看護～ユマニチュードを活用して～

看護研究を通して、実施した看護を文献を用いて振り返ることで、新たな発見や学びを得ることが出来ました。実施した看護がこれで良かったのか、看護師の行動や声かけによって患者にどのような影響を与えるのか、考え直し向き合う良い時間となりました。

看護師として働いてからも、日々の看護を振り返りながら看護研究で得た学びを今後の看護に活かしていきたいです。

3年次 寺本 双葉

実習を振り返って

私は基礎看護学実習Ⅰ－（2）から、受持ち対象者へ援助を行う上で、どんな効果が得られるかを考え、対象者の視点から援助を行う必要があること、根拠をもって行うことを学びました。自己の課題が見出されて、対象者の理解や看護について深められました。今後の学習に活かしていきたいです。

1年次 藤岡 雛乃

基礎看護学実習Ⅱでは、患者の病態だけでなく、三側面や発達段階から考えられる問題に対してどのように援助していけばいいのかわからなかった。しかし、看護師の関わりをよく見学し、今まで学んできた知識や技術を活かしながら、日々親密に関わることで援助も工夫・変化していき、患者の持てる力を最大限に活かすことができました。領域実習も頑張りたいです。

2年次 池田 紗英

総合実習では、複数受け持ちや看護管理など、初めての实習内容でしたが、A・Bクラス編成でのグループで仲間とのコミュニケーションを大切に、助け合うことで今までの学びを発揮でき、とても充実した実習になりました。実習での学びが看護師国家試験対策に繋がっています。1・2年次生の皆さん、一つ一つの実習を大切に頑張ってください。

3年次 難波 こはる

セミナー、研修会開催のご報告

看護力アップセミナーを開催しました。

本セミナーは、医療現場で活躍されている看護師のスキルアップ、看護学生の国家試験合格を目指した学外研修、休職中の看護師の方の職場復帰に向けた支援を目的として開催しています。

今年度のテーマは「高齢者が住み慣れた場所で生活できることを支援するために」でした。

第Ⅰ期、第Ⅱ期ともにそれぞれ15名の方にご参加いただきました。

看護力アップ セミナー

年度テーマ：高齢者が住み慣れた場所で生活できることを支援するために

活躍中の看護師の方のスキルアップ
休職中の看護師の方の職場復帰
看護学生の国家試験合格を目指す学外研修
のためのセミナーです。

令和5年度 第Ⅰ期

Part 1 7/1 [土] 16:00～18:00 加齢に伴う運動器系の構造と機能の変化について ●筋肉・筋力 ●骨格・関節 ●ロコモティブシンドローム ●サルコペニア 講師：阿保クリニック 院長 山本 秀三氏	Part 2 7/8 [土] 14:00～16:00 日常生活を支える基本的活動について ●基本動作・起き上がり動作と座位姿勢保持 ●立ち上がり動作と立位姿勢の保持 ●姿勢を支える環境 講師：姫路聖マリア病院 リハビリテーション技術課 理学療法士 竹本 朋代氏	Part 3 7/15 [土] 14:00～16:00 日常生活を支える支援の実践について ●事例を紹介しながらの実践 講師：姫路聖マリア病院 訪問看護認定看護師 杉原 みずほ氏
--	---	--

第Ⅰ期に参加された方からは、「フレイルやサルコペニアの予防法を学ぶことができた」「ナースの腰の負担軽減などに役立つこと、普段の看護にも役立てることがあってよかった」「在宅でその人らしく生きるために訪問看護の役割がとても大切だと感じた」等の感想をいただきました。

看護力アップ セミナー

「年度テーマ」高齢者が住み慣れた場所で生活できることを支援するために

活躍中の看護師の方のスキルアップ
休職中の看護師の方の職場復帰
看護学生の国家試験合格を目指す学外研修
のためのセミナーです。

令和5年度 第Ⅱ期

PART 01 12/2 [土] 14:00～16:00 呼吸器系の構造と加齢に伴う機能の変化について ●肺弾性収縮力の低下 ●呼吸筋の筋力低下 ●胸壁の硬化 ●気管支拡張の慢性的な低下 講師：中谷 裕司氏	PART 02 12/9 [土] 14:00～16:00 生活における呼吸機能低下予防のケア その1 ●施設における看護の実態と課題 ●呼吸機能低下予防のポイント 講師：ツカガキ病院 リハビリテーション科 理学療法士 大輔氏	PART 03 12/16 [土] 14:00～16:00 生活における呼吸機能低下予防のケア その2 ●地域における看護の実態と課題 ●呼吸機能低下予防のポイント 講師：訪問看護センター 花の里 診療看護認定看護師 黒石 美和氏
---	--	---

第Ⅱ期に参加された方からは、「呼吸器の解剖生理、疾患について再確認、知識を得ることができた」「実際に施設で使える技術が多くあり、とても勉強になった」「看護師に必要なケアや観察ポイント、知っておくべき事も多く学べた」等の感想をいただきました。

第23回 看護師生涯教育研修会を開催しました。

6月24日(土)、第23回看護師生涯教育研修会を本校で開催し、30名の方にご参加いただきました。

今年度は「地域在宅看護の今と未来」を年度テーマとし、第23回は「姫路市における地域在宅看護の現状と期待」について、姫路市健康福祉局 長寿社会支援部 介護保険課 課長 保西賢敏氏にご講演いただきました。

参加者からは「現在の姫路市の介護状況が分かりやすかった」「介護保険、各サービスのことを詳しく知ることができ、参考になった」等の感想をいただきました。

毎年参加されているという方からは、「新しいことやあらためて学ぶ機会は貴重で楽しみ」という感想をいただきました。

今後も引き続き、地域で活躍する看護職の皆様の要望や社会の状況を踏まえ、研修会を計画していきたいと考えております。



— 第23回 —
看護師生涯教育研修会
姫路市における
地域在宅看護の現状と期待

第24回 看護師生涯教育研修会のご案内

今年度は「地域在宅看護の今と未来」を年度テーマとして研修会を開催しております。

卒業生の皆様にはこの研修会が同窓生との交流の場としても利用していただけたらと考えております。是非ご参加ください。

【テーマ】「地域をささえる看護～つながる・ささえる・つくりだす～」

講師 姫路市医師会 姫路市在宅医療・介護連携支援センター 東 純子 氏

【日時】令和6年2月17日（土）午後2:30～4:30

【場所】姫路市医師会看護専門学校 体育館兼講堂

【お申込】本校ホームページの申込フォームより送信、または同封チラシ裏面申込書をFAXでお送りください。

【お問い合わせ】電話：079-298-1241 FAX：079-298-6876

職 員

紹 介

10月1日付で事務課に着任しました北山と申します。青山の自宅から毎日自転車で通勤しています。夢前川沿いのサイクリングロードを主に走っています。晴れの日はとても気持ちが良いのですが、雨の日や風が強い日もあります。学生生活も一緒だと思います。楽しい時ばかりではなく、苦しい時もあると思いますが、生徒さんの看護師になる夢をかなえるべく、一所懸命サポートしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

事務長代理 北山 元英

編集後記

長期間にわたる新型コロナウイルス感染予防を考慮した様々な“自粛”が、ようやく緩和された半年間となりました。4年ぶりの天姫祭での模擬店復活、宣誓式での国歌・校歌斉唱、オープンキャンパス・学校見学会での看護体験実施など、マスクや消毒は継続しつつ、コロナ前に実施していたことが徐々に可能となりました。一度もコロナ前のやり方を経験していない在校生にとっては、お手本がなく、やりにくい面もあったでしょうが、人との関わりを通して学ぶことも多かったと思います。

さて、1月からは2年次の領域実習が開始、2月には3年次の国家試験が待っています。卒業生の皆さんも、実習や国試を思い出すと「よく頑張ったなあ」と懐かしく感じられるのではないのでしょうか。いよいよ本気モードの学生達。教職員一丸となって支援していきます。

卒業生の皆様へ 住所変更・氏名変更届出のお願い

住所やお名前に変更があった場合、本校までお知らせください。本校ホームページの「卒業生」の表示をクリックし、「お問い合わせ・住所変更にもなう届け出について」より、入力・送信してもらうだけで簡単に届け出ができます。学校に来られた際、学校事務課への申し出により届け出することも可能です。

掲載記事募集

この「HIMEKAN」に掲載する記事を募集しています。卒業生のみなさんにお知らせしたいこと、伝えたいこと、がんばっていること等なんでもかまいません。様式は問いません。掲載内容と名前、住所、連絡先を記入して、学校まで送付してください。もちろん、持ち込みもOKです。



●●発行元●●

姫路市医師会看護専門学校
学校事務課

〒670-0074

姫路市御立西五丁目6番22号

Tel 079-298-1241 (代)

Fax 079-298-6876

ホームページ <http://himeji-kango.jp>